

業 務 等 質 問 ・ 回 答 書

提出日：令和7年9月1日

発 注 機 関 名	長野県林務部森林づくり推進課	公 告 日	令和7年8月27日
業 務 名 業 務 箇 所 名	令和7年度広域捕獲活動調査実証業務		
質 問 内 容	捕獲目標頭数は何頭ですか？ 囲いわな上限1基/15頭・くくりわな上限1基/25頭で上限が1780頭になりますが、下記金額で設計を行うのですか？ 成獣＝18,000円 幼獣＝2,000円 （質問①、②） 5 業務内容（1）ニホンジカ等の捕獲実証1）捕獲方法 ・ 囲いわなは原則1m²当たり31千円を上限とする。 これは、わな設置場所の借地料ですか？ （質問③） ・ くくりわなは原則1基当たり16千円を上限とする。 これは、わな設置場所の借地料ですか？ （質問④） ・ 囲いわなは遠隔監視操作システムを有したものとし、5m四方面程度以上の規格とする。なお、囲い部の資材は令和5年度に本事業で購入したものを使用する。 囲いわな資材は何台分あるのですか？ （質問⑤） ・ くくりわなは錯誤捕獲対策機能を有したものとし、捕獲通知器を併用する。 錯誤捕獲対策機能とはなんですか？（具体的には） （質問⑥） ・ 捕獲作業は、捕獲実施箇所の所在する市町村が推薦する捕獲者（以下、「捕獲者」という。）と連携して行う。 全市町村から捕獲者を推薦された者を雇用するのか？ （質問⑦） 捕獲作業は全て捕獲者が行うが保険の適用に対して監督者が必要ではないか？ （質問⑧） 市町村の推薦者は鳥獣対策実施隊員なのか？ （質問⑨）		

回 答	(質問①) ニホンジカ捕獲上限は囲いわな1基あたり15頭、くくりわな1地域あたり25頭で、本業務における捕獲目標頭数は80頭となります。 (質問②) 上記目標頭数を捕獲した場合に、捕獲者等へ支払う出来形報酬（成獣：18,000円/頭、幼獣：2,000円/頭）を加味して、設計してください。 (質問③) くくりわな本体やその他捕獲に必要な機材代です。 (質問④) 囲いわな本体やその他捕獲に必要な機材代です。 (質問⑤) 囲いわな資材は2基分あります。 (質問⑥) 錯誤捕獲対策の具体的機能としては、くくりわなの径が12cm以下や上蓋を用いている等を想定しています。 (質問⑦) 契約を交わす捕獲者等は捕獲実施箇所を所在する市町村が推薦した者であるため、必ずしも全市町村から捕獲者を雇用する必要はありません。 (質問⑧) 本業務では、捕獲に係る損害保険が適用されるのであれば、必ずしも監督者（捕獲現場を統括する者）を配置する必要はありませんが、捕獲者等の労務管理を行う業務責任者及び技術者を配置する必要があります。 (質問⑨) 推薦者は鳥獣対策実施隊員以外でも構いません。
-------------------	---